

夏休の女學校生徒が 勤勞奉仕總動員

荒無地開墾、砂防工事、松毛虫退治等々

城南女學校校長會議で決定

【東京二十日電】城南女學校校長會議は二十日、東京市立城南女學校で開かれ、夏休の勤勞奉仕總動員が決定された。各校の女學生は、荒無地の開墾、砂防工事、松毛虫退治等々、各地で活動する。城南女學校校長會議は、各校の校長、教頭、教員、學生代表等が出席し、勤勞奉仕の計画を決定した。各校の女學生は、各地で活動する。城南女學校校長會議は、各校の校長、教頭、教員、學生代表等が出席し、勤勞奉仕の計画を決定した。

統營小學校の慘事

擔任の兩訓導は業務過失か

【東京二十日電】統營小學校の慘事は、擔任の兩訓導が業務過失を犯したことが原因と見られる。この事件は、學生の安全を確保するための厳重な取調べを開始した。統營小學校の慘事は、擔任の兩訓導が業務過失を犯したことが原因と見られる。この事件は、學生の安全を確保するための厳重な取調べを開始した。

釜山愛婦總會

四千の會員集り

【釜山二十日電】釜山愛婦總會は、二十日、四千名の會員を集めて、大規模な集會を行った。この集會は、愛婦たちの団結を高め、社会貢献を促す目的で行われた。釜山愛婦總會は、二十日、四千名の會員を集めて、大規模な集會を行った。この集會は、愛婦たちの団結を高め、社会貢献を促す目的で行われた。

藝妓に女中

家出捜査願

【東京二十日電】藝妓に女中を雇ったが、女中が家出をしたと報告された。警察は家出捜査願を出し、女中の行方を捜している。藝妓に女中を雇ったが、女中が家出をしたと報告された。警察は家出捜査願を出し、女中の行方を捜している。

小松准尉名

譽の戦死

【東京二十日電】小松准尉は、戦場で戦死したと報告された。彼の戦死は、多くの人々の心を打動した。小松准尉は、戦場で戦死したと報告された。彼の戦死は、多くの人々の心を打動した。

發掘の古釜

【東京二十日電】古釜が発掘された。この古釜は、古くから使われていたと見られる。古釜が発掘された。この古釜は、古くから使われていたと見られる。

柳材は三割暴落

糧棧は大きな打撃

【東京二十日電】柳材の価格は、三割暴落した。これは、糧棧に大きな打撃を与えている。柳材の価格は、三割暴落した。これは、糧棧に大きな打撃を与えている。

毒草に中毒

移民三名死亡

【東京二十日電】移民三名が、毒草に中毒して死亡した。これは、移民の安全を確保するための注意を促している。移民三名が、毒草に中毒して死亡した。これは、移民の安全を確保するための注意を促している。

滿洲人は

鹽鹼が大好き

【東京二十日電】滿洲人は、鹽鹼が大好きである。これは、鹽鹼の需要を増加させている。滿洲人は、鹽鹼が大好きである。これは、鹽鹼の需要を増加させている。

東海中線

廣軌の開通

【東京二十日電】東海中線の廣軌が開通した。これは、交通の便を大幅に向上させている。東海中線の廣軌が開通した。これは、交通の便を大幅に向上させている。

我子の危篤を秘し

徹宵御警衛に立つ

【東京二十日電】ある母親は、自分の子が危篤であることを秘し、徹宵御警衛に立っている。これは、母親の愛情と責任感を示している。ある母親は、自分の子が危篤であることを秘し、徹宵御警衛に立っている。これは、母親の愛情と責任感を示している。

少年を殺害

【東京二十日電】少年が殺害された。これは、社会の安全を確保するための注意を促している。少年が殺害された。これは、社会の安全を確保するための注意を促している。

皆さんのお蔭です

張りきる金参與官

【東京二十日電】皆さんのお蔭です。張りきる金参與官。これは、皆さんの協力のおかげで、金参與官が張りきっている。皆さんのお蔭です。張りきる金参與官。これは、皆さんの協力のおかげで、金参與官が張りきっている。

發動船の火事

マツから

【東京二十日電】發動船の火事が発生した。これは、マツから発生したと見られる。發動船の火事が発生した。これは、マツから発生したと見られる。

硝子工場焼く

硝子工場焼く

【東京二十日電】硝子工場が焼けた。これは、硝子工場の火災によるものと見られる。硝子工場が焼けた。これは、硝子工場の火災によるものと見られる。

永川で祝賀式

永川で祝賀式

【東京二十日電】永川で祝賀式が行われた。これは、永川の発展を祝うための式典である。永川で祝賀式が行われた。これは、永川の発展を祝うための式典である。

減私奉公の消防手

減私奉公の消防手

【東京二十日電】減私奉公の消防手が活躍している。これは、消防手の奉公精神を示している。減私奉公の消防手が活躍している。これは、消防手の奉公精神を示している。

卒中は便秘から

【東京二十日電】卒中は便秘から。これは、卒中の健康を確保するための注意を促している。卒中は便秘から。これは、卒中の健康を確保するための注意を促している。

高血圧は便通を整へ

血の濁りを浄化せよ

【東京二十日電】高血圧は便通を整へ。血の濁りを浄化せよ。これは、高血圧の予防と治療のための注意を促している。高血圧は便通を整へ。血の濁りを浄化せよ。これは、高血圧の予防と治療のための注意を促している。

中風は快方

中風は快方

【東京二十日電】中風は快方。これは、中風の回復を促進するための注意を促している。中風は快方。これは、中風の回復を促進するための注意を促している。

液体殺虫剤に優る

液体殺虫剤に優る

【東京二十日電】液体殺虫剤に優る。これは、液体殺虫剤の効果を高めるための注意を促している。液体殺虫剤に優る。これは、液体殺虫剤の効果を高めるための注意を促している。

正直なお客

正直なお客

【東京二十日電】正直なお客。これは、正直なお客の重要性を示している。正直なお客。これは、正直なお客の重要性を示している。

おどろき

おどろき

【東京二十日電】おどろき。これは、おどろきの瞬間を示している。おどろき。これは、おどろきの瞬間を示している。

ズマイ

粉取蠅

【東京二十日電】ズマイ粉取蠅。これは、ズマイ粉取蠅の効果を高めるための注意を促している。ズマイ粉取蠅。これは、ズマイ粉取蠅の効果を高めるための注意を促している。

卒中は便秘から

【東京二十日電】卒中は便秘から。これは、卒中の健康を確保するための注意を促している。卒中は便秘から。これは、卒中の健康を確保するための注意を促している。

入浴前の

【東京二十日電】入浴前の。これは、入浴前の準備を促している。入浴前の。これは、入浴前の準備を促している。

アブラ顔

【東京二十日電】アブラ顔。これは、アブラ顔の予防と治療のための注意を促している。アブラ顔。これは、アブラ顔の予防と治療のための注意を促している。

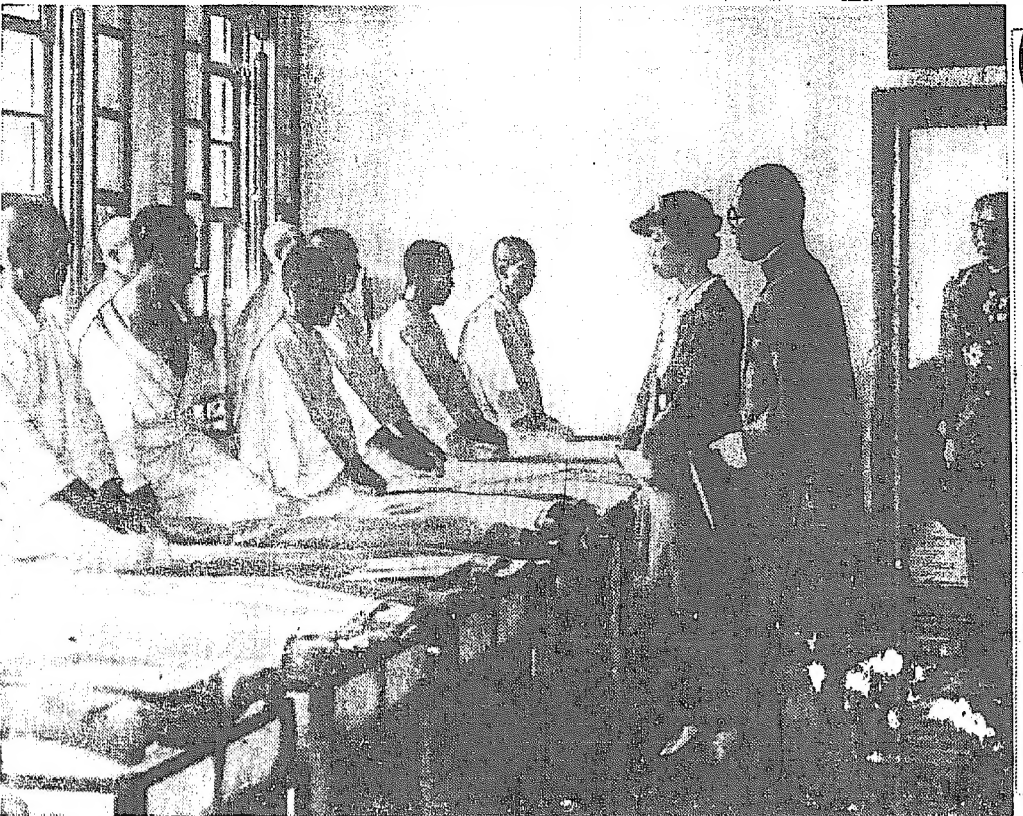
アストリンゼン

【東京二十日電】アストリンゼン。これは、アストリンゼンの効果を高めるための注意を促している。アストリンゼン。これは、アストリンゼンの効果を高めるための注意を促している。

朝刊

四月十六日
一、一月全一圓廿五錢
外埠加郵費五角
外國寄費另議
二、三月全四圓
廣告每行每日
一、一月全五十錢
二、三月全一百錢
三、半年全二百錢
四、一年全三百錢
本報地址：東京市丸の内區千代田一丁目一號
電話：二三六九

寄
13. 6.
遼宮妃殿下羅南陸軍病院御成り



東久邇宮妃殿下

御久方振りに御寛ぎ遊ばさる

關係者一同は恐懼感激す

親の情況等を御熱心に御聴取遂にされたと思われ、
兒島咸北知事から本道の産業状況を御説明申
る。

「續前にて大野特務員發」御軍連營帳下の御坐を仰ぎ、
二十一日は御衣の御軍御稱謂光榮に浴して兒島威北
知事は二十三日恭賀に於てその如き謝詞の發表を以
て御休傳所に於て厚儀御稱賀を致し、親睦の軍事授受
狀況に御言上致したるに、閣下にはその如き有難
き御言上致しなした。

「後日の加勢狀況」を云々御稱謂してまことに上は是
の如く、御後日御言上致せばその御進退に思召

されることせう、なほこの道は色々の意味大に於て極
めて思召に於て承知するのみからなほ一層一致強
力して重なる御言上を望みます、知事より即下
一同へよく御言上を乞ひました。

右御言上を賜はれたたは茲に御稱謂「有難き御言上を國
はり御進退に思召、まことに、近頃一一致協力な後日の御
察合を賜ひ御言上を賜ひ奉らんとを期し奉ります」と
と進言し上りした。

物資動員計畫

さのふ
政府聲明を發表

【東京電話】政府は二十三日の臨時閣議で左の通り物資動員計畫を決定、その實行につき國民の理解と協力を求めるためこれが趣旨徹底を期し、二十三日午後二時政府聲明を發表した、その全文は左の通りである

政府聲明

政府聲明
支那軍は
天津に於て

帝により豫局の一大逆説を見たるもその前途はたは遠過なり、第三國の支援を恃み長期抵抗を堅持する國民政府を徹底的に潰滅するため、兵力を逐次増強せられ今や我國有史以來の大軍は

物資動員計畫內容

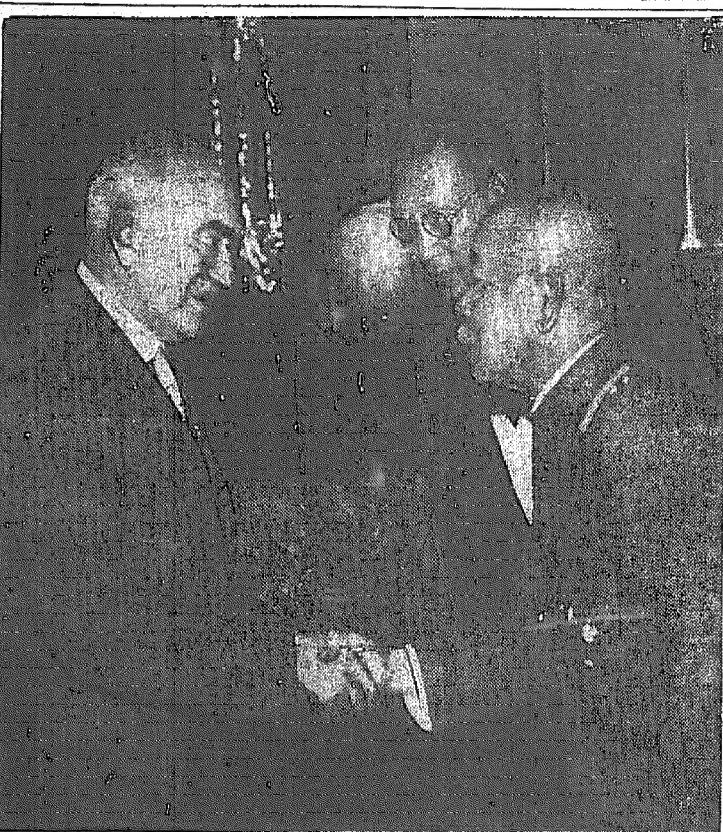
を押しこめることにあり、即ち濃縮を期し、輸出用政策の一環、配給消費の統制に關する政策の徹底強化をはかるに至る。適切な濃縮化をはかるに至る。適切な濃縮化をはかるに至る。

軍需資材の供給確保

輸出用政策は公定価格の決定等の基準として買収及び配給の強化を併せ強化し、物價の引下げを促進する。強化する外、(イ)製品の種類とその増減、(ロ)輸入需入の状況と定める方法により、輸出用政策の

伊使節團本府訪問

南總督とコ團長固く握手

[illegible]

朝鮮との取引は
緊密な關係を作る

コツテイ團長語

總督府訪問を終り午後三時四十分
朝鮮ホテルに入つたコッテイ（註）は
漸次滿洲を農業の國家から工
業國家に發展させるだらう、野

内務次官及び

警保局長更迭

東京電記 末次内閣は、從來凡
角の兵隊のゐる内地人事を整理
せんことを企圖し、更に羽生省の辭
任を以て是地となが、左の如く改
定することになつた。

決定する上になつた

非常知事館
任内務次官
秋田縣知事
本間
任内務局長
內務次官 羽生
警保局長 富岡
警察部長 文相

哲二

特

報 貯
國 蓄

一舉而全

へ 險保命生てい省を費冗

い、空て、断の料、陰保

震國生民

安泰家庭

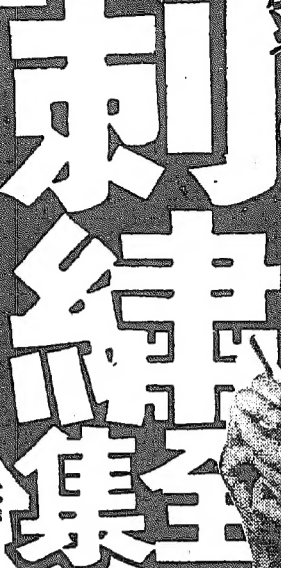
御申越次第
案內書送呈

谷比日京東・社本

トス編と

内職手藝として引張り風
電車の中、工場^{工場の}の休み時間^の、家庭^{家庭で}でも、學校^{學校で}でも、「主婦^{主婦}之友^{之友}」のレース編^{編が}が大流行^{大流行}。手藝材料店^{手藝材料店}でも賑^{賑は}かり！「主婦^{主婦}之友^{之友}」のレース編^{編なら}初心者^{初心者}にも素敵^{素敵}な流行品^{流行品}が、目で認^認めて、専門家^{専門家}にも大切な新毛^{新毛}案^{案が}がとつさり發表^{發表}してあるからです。

内職手藝として引張り風
電車の中、工場の休み時間、
友達のレース観が大流行。
「主母」友達のレース観なら、
流行品が一目で認めて、専門
家にも大切な新事
案がどつさり發表してあ



ヨール△流行の手袋△羽織組
 帯△襟袢の袖△流行の半襟△ナ
 イトキヤップ△流行ネクタイ△流行靴
 フス△ブラウス△流行帽子△カハラ△カ
 フス△臺口△草履表△ハンドベッグ
 カリテン△テール△菓子針敷△お
 ナ敷△花振袖△コックル△コンパル
 ナフキン△電燈カヴァー△コンバクト
 ア△テール△スリッパ△浴巾△枕カヴァ
 ア△座蒲團△フエロー△ベレス△細
 の洗濯物のその他△こたゑ席巻し△「主
 エを知らなはし」流行かきつづり廻れます。こ
 れを知らぬ人々、新陳代謝△飽きなくさいませ。

[illegible]

國報庭家
廢物利用
種百五

家畜富し國を富ます銃後第一愛國運動

[illegible]

夏の和洋料理百種
三絶から大衆喜ぶ子鹿肉の焼酎しし魚の茶碗蒸し等より大衆喜ぶ
愛國公債 新妻鏡
大衆喜ぶ 子鹿肉の焼酎しし魚の茶碗蒸し等より大衆喜ぶ
愛國公債 新妻鏡

第四附録
 量感簡用婦人愛國の歌繪葉書
 第五附録
 清夜飲料の作り方お嬢様カレンダー
 一千圓贈呈大懸賞
 主婦之友社
 昭和十七年七月

[illegible][illegible]

尼崎汽船出帆

大連丸	六月廿六日	以港	出帆
大連丸	六月廿七日	以港	出帆
大連丸	六月廿八日	以港	出帆
大連丸	六月廿九日	以港	出帆
大連丸	六月三十日	以港	出帆

朝鮮運送株式會社

仁川支店回漕部

仙洲丸	六月廿六日	以港	出帆
仙洲丸	六月廿七日	以港	出帆
仙洲丸	六月廿八日	以港	出帆
仙洲丸	六月廿九日	以港	出帆
仙洲丸	六月三十日	以港	出帆

大和組廻漕部

電話 1009
 仁川路四丁目十番
 本町三丁目二番
 正生丸 六月廿九日 三十日
 右通二海運會社船代店
 高杉商店 仁川路五丁目十番
 仁川路五丁目十番
 田中棧屋(電話) 1009
 入寄帳 電話五十九番

池田成彬に奉る書

河上丈太郎

在野の池田氏が
策劃財政經濟政
た期待は大きい

板垣と東條

（昭和四年に板垣は東條に
この文を以て板垣に提出し
一應の意見を求めた）

濱田
尙友

宇垣の登場と外交の轉換

宇垣大將が外相として登場した意味は、重大なる意味は、一元外交の再建

清瀨 一郎

荒木文相論

新明正道

直知と徳島の一曰河原田稔吉
 外來語の日本化と日本語の外語島津久基
 彼の時の吳建
 フエノ口サ先生五島駿吉
 断末魔の歌
 戦乱地區の女

再建途

◆話の屑籠 菊池寛
二三人の外 人小幡重一▲

戦場の短歌

作
放
人
上
可
小
金
友

戰時下の國民生活

祖國の本來の姿正しき主張を歪曲さ
 れて世界にデマられる場合の苦々し
 き経緯を顧みよ！ともすれば支那の
 宣傳に乘せられる世界に正しき祖國
 の認識せしめん一端と意圖せられ
 た此の海外版の是非一顧され、そ
 れを全世界の知にに送られたい。資
 料四銭を以つて愛國事業に参加せよ

改造^ビ政友會の肉乱^{（政界）}
（夜話）
城上

正神
雄田

短歌と俳句

土佐昭吟 吉井 明
ある陶器に 金子 賢四郎

鮎紋 火 陶器評論
法師より四葉（昭和 五） 西田 水白
俳句 西田 水白
俳句 西田 水白

◆ 東京 文芸 藝文 春町 秋内

村田孜郎
 誠が、生活運動と
 連るべく、この
 府の狂俗を脱し、
 新しき西洋文化
 再興のため、四
 十の歳で、この
新設
文化施設
石
將介石
 永
 利
 發
 行
 三

の自動車工業 限部一推

線に沿ふ」とは何ぞや(新聞月評) 田村町

平野國臣

明治維新志士
の崇高なる如何
の経たれど
素心は太

戦下の農村を往く 角田藤三郎

戊吉
 蘇聯情報
 日本の評判
 居紙物人
 新城新
 堀田三主
 岡峻義
 知行

話
地獄の同伴者
橘外男

シヤの旗で拾った話 新庄 健
邦アフガニスタン 北田 正

のに表運神力の節無題社
 革及勤問の違約駄會時
 新的勞題問家と日生の
 意勤働個題家府高常活
 意率人國が保密物生經
 義生仕主民ら運賃消民
 義往運義精働動生に生
 究活動と神國統策見生
 明合の全總民後應る生
 理本體動の勞否消諸
 する化質主眞精働費費問

吉廣河栗太上出
 瀨瀨原崎田野席
 岡瀨野能正陽一
 彌久能な正陽一
 久能な正陽一

見果てぬ青春 み かな せ い し ゅ ん
【153】

川口松太郎作

志村立美繪

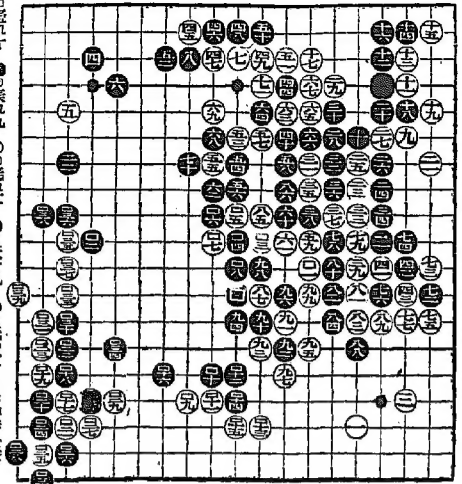
[illegible]

オチヲ

[illegible]

本社
特選
半島大棋戰

(10)



白鳥十九のハネは、斯かる免れ
の常用手段であつた。これでは
百二十に上りて居ても、誤差
白二角位である。

○第百二十キルボンの『タナノ
五』でツツを右行して、多分
（中）の空となり、國の
白から赤き立つて、國のわ
五「黒」クノ」を換して度
ことと寫さるであらう。今度其時
一〇九と改題し一〇四になるもの
由ある。

○『花柳傳説』の語は左様な
するが、由の地は大同一である
が、異地七頁綴られてゐる。セ
れば白が十七と云つて行つた
ものは、其を、其、そのでない

如何に努力してやめ

日本の經濟力

[illegible]

浪花節

美しき人
（或八時）
大和

夏に相応しい

素肌美の創り方と

隠し化粧の秘訣

みにくいお肌の方はかうし
コロイド硫黄の洗顔で美し

[illegible]

ふきでもの ほん
吹出物が殆ど止み
つやはた

悩^やみのシミも消^きえ

滑々とした色白顔に
東京市芝公園大門町
河内 信子

淋病藥

淋病患者は如何なる薬劑を最良とすべきか

梅毒

高價藥と安藥

は百倍、二百倍
もの差がある

肺病藥

ろくまく炎
肺炎カタル

高價藥と安藥

は百倍、二百倍
もの差がある

肺病藥

時價	時價
買	買
三	三
百	百
分	分
九	九
十	十
八	八
十	十
八	八

高 薬の表發者快全

[illegible][illegible]